

「モダン乱敷き畳の輪」勉強会開く

関係者ら が共催で 森田洋教授を迎えて2部構成で

モダンでお洒落なデザイン
のオリジナルな施工工
事である「モダン乱敷き」を
すすめる会員らで組織する
「モダン乱敷き畳の輪」(石
川敬一代表)が、去月19日
に東京都千代田区神田の神
田アベールのTKP神田ビ
ジネスセンターで、「い草の
里八代」と「加藤畳店」(東
京都練馬区、加藤明代表)

主催、熊本県いぐさ畳表活
性化連絡協議会共催の勉強
会「森田洋教授をお迎えし
て、いぐさの話」(サブ
メニュー「伝える」)をテ
ーマに実施。を後援、勉強
会は2部構成で行われ、関
東、東北、東海などから同
会の意欲的な会員らも参加
するなど充実した勉強会と
なった。

勉強会は、午後1時から
午後2時45分までは第1部
としてサブメニューの「伝
える」をテーマにしてメン
バー同士による勉強会を開
き、AからFのような内容
で勉強会をした。

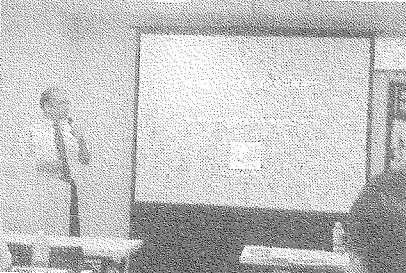
もに畳業のプロたちがお客
様に伝えるということをもテ
ーマにして、加藤氏の思っ
ていることを出席者全員で
話し合った。

B:「新商品の畳表(撥
水性のある自然素材)を東
海機器工業(株)から説明を受
けた。

C:「畳表の良さを使い
どころ」(営業と単価)で



第1部の勉強会、メンバーがそれぞれ講師となって行われた



第2部の講師を務めた北九州市立大学の森田洋教授(写真左)



第1部と第2部ともに真剣に受講する出席者たち



第2部の講師の森田教授らを迎えて今回の勉強会に出席した各地からの参加者たち

勉強会終了後は、神田「やつしる食堂」で炭小屋に場所を移して懇親会が開かれ、こちらも盛り上がりを見せるなど親睦を深めた会となった。

は栃木県宇都宮市の石川畳店の石川敬一氏から「モダン乱敷き畳」を使っている提案力やデザイン性、価格提

案などを含め、縁付き・縁無にかかわらず、工事内容や提案、お客の接客方法などのミニ講演が行われ、関心を集めた。

D:「副材の選び方や使用例・施工例」では、畳本体だけではなく、副材も重要になってきているなか、今回は千葉東・ヒラマ畳工業の平間一臣氏が竹炭

シートを使っての受注でのミニ講演を開催、具体的な内容に関心が高まった。

E:「い草農家の現状」では、仮説として農家戸を畳店が何軒で支えることができるかをテーマに、出席者全員で話し合った。

F:「その他」では、主催の加藤氏が思いついた「いろいろな悩み」や「疑問」、「いまさら人に聞けない話」などについて話し合った。

このあと、休憩をして午後3時から午後5時まで、北九州市立大学の森田洋教授を講師に迎えて、「い草の話」を中心に講演があり、時節柄、カビ発生などの関連についての話を聞き、最近の森田氏教授の研究の一端にふれるなど、より充実したものとなった。